

会議録	
名称	令和元年度12月富士見市図書館協議会
開催日時	令和元年12月6日(金)午後3時00分～5時00分
場所	中央図書館 レセプションルーム
出席者	<p>○図書館協議会委員 渡辺志津子委員長 小森和雄委員(職務代理者) 木村多喜雄委員 野瀬武博委員 佐藤千枝子委員 檜山美智子委員 関根衣都美委員 荒川照子委員 渡邊知広委員</p> <p>○教育委員会生涯学習課 松田副課長 古川主査 石井主任</p> <p>○図書館 相澤中央館館長 田畑副館長 清水アドバイザー 池田鶴瀬西分館館長 長谷川鶴瀬西分館アドバイザー 下川ふじみ野分館館長</p> <p>○指定管理者 紀伊國屋書店公共図書館部 今井 図書館流通センター埼玉営業部 山本</p>
欠席者	辻口 幸恵委員
公開・非公開	公開
傍聴	なし
次第	<p>○報告 <input type="checkbox"/>各館からの事業報告(令和元年9月～11月)</p> <p>○協議事項 <input type="checkbox"/>「図書館に来館できない方へのサービス」について</p> <p>○連絡 <input type="checkbox"/>次回の開催日程について</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会12月定例会次第 ・各館の活動実施報告 ・図書館まつり2019実施結果報告 ・『さざなみだより』他 ・第3回富士見市児童・生徒「社会科展」案内
会議録確認	渡辺委員長
議事内容	

1. 開会（田畑副館長）

2. 報告（渡辺委員長司会）

○各館からの活動報告

<中央図書館>

・資料に基づき報告。

定例事業の他、「絵本講座」「16ミリ映写機技術講習会」「ハロウィン工作会」「図書館まつり」について報告。

<鶴瀬西分館>

・資料に基づき報告。

利用状況、定例事業、セルビア関連のスペシャルおはなし会、YA展示、オリンピック・パラリンピック展示、その他わらべ歌講座、学校連携、地域連携について報告。

<ふじみ野分館>

・資料に基づき報告。

定例事業の他、パスファインダーのミニ展示、自主事業、学校連携、書店連携について報告。

【質疑応答】

<中央図書館からの報告について>

委員：映画会で上映する作品はどのように選定しているのか。

図書館：視聴覚班4名で、上映権がついているものから選定している。

委員：障がい者サービスの利用者数が毎月同じような数字だが、受けている方は、毎月同じ方か。

図書館：だいたいそうである。

委員：団体貸出について、どんな本が人気があるかがわかるとありがたい。貸し出した資料のリストはあるか。

図書館：リストはない。公開は考えていない。

委員：学校連携にて図書館見学や職場体験を受入れているが、感想や報告などを図書館に掲示したり Web サイトで公開してはどうか。

図書館：検討する。

委員：子育て支援センター「ぴっぴ」で絵本講座をされたとのことだが、読み聞かせボランティア団体にも講座開催の情報がほしい。

図書館：今後お知らせしたい。

委員：16ミリ映写機技術講習会の募集はどのようにしているのか。

図書館：広報富士見やポスターにて告知、募集した。

委員：職場体験にきた生徒には修了証などは渡しているか。

図書館：渡している。

委員：おはなし会の「スタンプカード」について、市内共通のものだが、月にどのくらいの子がプレゼントをもらえる回数に達しているのか、そして、何をあげているのか資料に記載してほしい。

図書館：検討する。

委員：事業報告について、参加した人数の報告だが、各回参加人数の目標設定数などがあるはず。それもわかるとよい。

図書館：集客目標については当日の天候などにより左右されるので、設定が難しいところもある。

委員：ねらい通りにできているか、その振り返りが今後の活動に活かせると思う。

委員：各館で作成した協議会資料はよくできている。議事録だけでなく協議会資料もファイリングしたり、図書館のホームページにアップして利用者に見てもらってはどうか。そうすると、市民の皆さんにも活動状況がわかり、図書館のアピールにもなる。

生涯学習課：閲覧については問題ない。

図書館：検討する。

<鶴瀬西分館からの報告について>

委員：利用状況について、貸出ベスト3までだしてほしい。そうすれば人気の本がわかる。また、おはなし会はボランティアの方も入っていると思うので、その記載もしてほしい。

図書館：貸出ベスト3については検討する。

ボランティアの記載については、今後記載する。

委員：「オリンピック・パラリンピック展示」のオリンピックフラッグの作成は誰が書いてくれたのか。

図書館：主に、来館した子どもの利用者が書いている。各国の国旗の塗り絵とその国の言語や挨拶、そのほかに気づいた事を書ける用紙を用意し、側に所蔵している国旗の図鑑を置き、調べながら完成させられるようにした。用紙は、五大大陸を示す五輪の輪の中に国の位置別に貼って大きなオリンピックフラッグを作っている。ミニ調べる学習になっており、親子で参加している姿も見えた。

委員：「わらべうた講座」は非常によいと思う。ブックスタートにもチラシをいれてはどうか。

図書館：今回1歳児の募集が苦戦したので、今後ブックスタートに絡めて募集方法を検討したいと思う。

委員：12月10日のリトミック&コンサートについて、募集人数は何人か。また、これもブックスタートと連携しチラシをいれてはどうか。

図書館：「リトミック&コンサート」は1部と2部があり、1部が15組、2部は20組を募集している。現在3分の2程で順調に申し込みがある。今後募集は、様々な方法で検討したい。

委員：これから寒い季節になり小さい子を連れてくる方は、車で来たいと思う方もいると思うが、西分館には駐車場がないが、それについてはどうか。

図書館：駐車場がない事は、少なからず来館手段や天候に左右されており、30代40代層の利用状況にも影響していると考え。設備に関する施設利用の課題の1つと考える。ただ、市全館での利用層の動きなどまだ捉えていないが、共有の利用者がおり駐車場のある中央図書館など状況に応じ活用され、市全体で利用が上がっていれば良いと考える。

委員：「オリンピック・パラリンピック」の展示の貸出の状況はどうか。どんな資料が人気か。

図書館：オリンピックに関しての資料は8、9月に掛け動いた。夏休み期間や「さざなみだより」での特集、興味を引かせる情報の展示による効果だと思われる。また、セルビア展示でもセルビアを紹介するPOPをつけるなど利用者に興味をもってもらうきっかけ作りをしている。

委員：学校連携において、市内の小学校で格差があるのが残念。鶴瀬西分館での団体貸出ではどんなものが借りられているのか。

図書館：学校での南極のイベントに関連した資料、3年生でのトマトに関する資料他、富士見市の歴史に関する資料などである。

委員：団体貸出をした際、端末がない学校司書はどのように資料を管理しているのか。

図書館：貸し出す際、図書館でリストを出して渡している。学校での管理は手作業になっている状況である。

委員：9月29日～10月8日まで「富士見市児童・生徒 社会科展」があった。オリンピックフラッグの事業はこの社会科展にも繋がられたのではないか。

委員：社会科展などの開催情報は学校にはいくが、図書館にはきていない。連携が必要である。

<ふじみ野分館からの報告について>

委員：事業を行ったあとアンケートをとっているが、アンケート結果も載せるとわかりやすい。

図書館：検討する。

委員：ふじみ野児童館での絵本講座で使ったリストを読み聞かせボランティア団体にももらえるとありがたい。

図書館：お渡しする。

委員：子ども食堂と連携しているのはありがたい。子ども食堂は市の色々なところでやっている。できれば色々なところの子ども食堂と連携してほしい。

委員：図書館との距離の問題もあるので、今後の課題。

また、子ども食堂との連携について、読み聞かせではなく、居場所ということで、図書館に誘導する形をとるのも、ひとつの方法ではないか。今後考えてみてほしい。

3. 「図書館に来館できない方へのサービス」について

委員：前年度より取組み、前回教育長へ提言をお渡ししたが、まだ何も始まっていない状態。ここでもう一度具体的な提言をしたい。

図書館システムについて。

学校図書館へ団体貸出をしても、学校図書館にPCがないため、学校司書は管理に非常に苦勞している。インターネットがあれば情報提供もできる。これらの実態をあげ、図書館のシステムが学校図書館に導入される必要があることを提言する。また、公共配送についても、水谷小、みずほ台小、針ヶ谷小、水谷東小など図書館から遠い小学校など、子どもの足で図書館に来られない所を重点的に考え、公共配送のルートを増やしたい。これらを前回の提言に具体的に加えたい。

さらに、安倍政権は小学校児童1人にひとつ電子機器を与える考えとしている。そうするとe-bookも導入してほしい。e-bookが導入されれば、障がい者サービスにも対応できる。

委員：以前は移動図書館「さざなみ号」があった。廃止になった理由は何か。平成24年9月15日の協議会議事録には、さざなみ号が廃止になったことによって、子どもの閲覧が減ったと書いてある。

生涯学習課：使用していた車が排ガス規制で廃車となった。その後予算がつかなかった。しかし、それに代わるものとして公共配送がスタートした。

図書館：ふじみ野市では移動図書館をやっている。しかし、準備に時間がかかる、移動図書館に積んでいる資料の入替がなかなかできない、コストがかかる、小学校の行間休みに行ってもなかなか子どもが集まらないなど、移動図書館の魅力が下がってきているのが現状である。

生涯学習課：学校図書館へのPC導入については、以前より予算請求をしているが、なかなか通らない。今後も教育委員会と協議して進めていきたい。

委員：全国的にみても、埼玉県は学校図書館のPC普及率が低い。予算については市の予算だけでは厳しいものがあるので、企業支援やクラウドファンディングなども検討してはどうか。

生涯学習課：今後検討していく必要があると考える。

委員：そのようなことも踏まえ、委員から提言をまとめたい。

2020年1月末日までに意見を提出してほしい。

4. 次回開催日程について

3月13日(金)午前10時からとする。

5. 閉会（渡辺委員長）